

入間川中だより

たくましく心豊かで未来に向けて夢の実現に努力する生徒

令和6年12月24日(火)

狹山市立入間川中学校

狹山市鶉ノ木6番46号

TEL04-2953-3683

究極の幸せとは

1年が一番長い2学期も今日で終わります。忙しい日々の中でしたが、行事はもちろん、日常生活の中でも生徒のみなさんが学校生活の中、様々な形で成長していく姿を見ることができました。

11月に実施した3年生との面接練習では、1人1人の入間川中学校での生活の振り返りと卒業後の生活についての目標を聞きました。普段は1人とゆっくり話す機会がなかなか持てませんが、それぞれが卒業後の生活に夢と希望を持っていることが伝わってきました。面接への挑み方もそれぞれで、緊張して練習したはずの答えが思い出せない人、リラックスしてまるで大人同士の会話のように自分自身のこれまでとこれからを語れる人など、集団の中では見えにくかったそれぞれの個性を感じることができました。

その面接の時に、「あなたは将来どんな大人になりたいですか」と質問しました。そこで感心したのは、多くの3年生が、「人の役に立つ人になりたい」「人を助けられる人になりたい」など、他の人との関わりの中で、自分の力を誰かのために使いたいという意欲を笑顔で語ってくれたことです。そして、2年生の「将来の夢を語ろう」の作文でも、人の役に立ちたいと考えている人の意見をたくさん見ることができました。

あるお坊さんの言葉で、人間には究極の幸せが4つあり、それは「人に愛されること」「人にほめられること」「人に必要とされること」「人の役に立つこと」だそうです。入間川中のみなさんがこの「人に必要とされること」が幸せであるということのをこれまでに学ぶことができていることを、とてもうれしく思いました。

そして、この4つを他の人に感じてもらえるように行動することが、周囲の人との関係を築く中でも大切な要素だと言うことに気付きます。友だちや家族との関わりの中で、「**やってもらったことに感謝をする**」「**必要としてくれたことをうれしく思う**」「**どうしたら役に立てるか考えたり、聞いたりして行動する**」そして「**相手のことを大切に思い、その気持ちを伝える**」と心がけることで、周囲の人との関係が良くなっていきます。

年末年始、家庭で過ごす時間も長くなりますし、休みを利用して友だちと一緒に遊んだり、出かけたりすることも多いと思います。意地を張ってしまうことが多い人も、お互いに感謝の気持ちを伝え、より良い関係を築きながら新しい1年を迎えて下さい。

令和7年も生徒、保護者、地域の皆様がたくさんの幸せに出会えることを期待しています。



冬休みは気をつけて!

冬休みは期間は短いですが、クリスマスやお正月などイベントが多く、羽目を外してしまうが増えます。特にお正月にはお年玉をもらい、普段とは金銭感覚が変わってしまうことで起こるトラブルも少なくありません。お金については『使い道の確認』『不用意にお金を持ち歩かない』など、ご家庭でのご指導をお願いします。

また、SNSを使ったトラブルに小中学生が巻き込まれる事件も後を絶ちません。闇バイトで中学生が逮捕されたなどの事件も目にします。

「簡単にお金をもらえる」「友だちだから(好きだから)写真を送って」などの甘い言葉に生徒たちが従ってしまうことがないように、スマートフォン等の使用についてご家庭でのご指導をお願いいたします。

学校における働き方改革に係るご協力のお願い

令和6年12月16日付のスクリーン配信文書でもお知らせをしましたが、埼玉県教育委員会の依頼を受け、入間川中学校では始業式からの1週間を「定時退勤推奨ウィーク」として、教職員の定時退勤を行います。

これからの学校における活動と教職員の働き方改革推進のための取り組みとなりますので、保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。詳細は配信文書をご覧ください。

川中ギャラリー



3年生の2学期のまとめ集会の様子です。さすが3年生。発表だけでなく自分たちで会の運営、PC操作等もしっかり行っていました。



2年生の「将来の夢を語ろう」の発表場面です。代表の生徒の話やゲストティーチャーの体験談をみんな真剣に聞いていました。



2年生のまとめ集会は、インフルエンザの拡大防止のためオンラインで開催しました。



1年生のまとめ集会で冬休みのお金の使い方、SNS利用の注意などのお話中です。



視聴覚室前廊下の窓から見える富士山です。来年が良い年でありますように。